

誰もが味わえる達成感



佐藤 隆さん
(平沢 / 66歳)

この度、日本陸上競技連盟に功績が認められた方に（毎年東北で3名）贈られる、「秩父宮章」を受章された佐藤隆さん。
佐藤さんは、由利本荘市にかほ市陸上競技協会の会長を務められている当地域の陸上界の第一人者でもあり、教師退職後の現在は市民ランナーの育成に向け、活動中の元気人です。（以下、佐藤さんの談）

それは中学3年の夏、仲間と共に挑んだ野球大会決勝戦。懸命に白球を追い、バットを振り込んで画いた夢の県大会出場が、相手のもとに転がっていった。

意外にもこれが私の陸上人生をスタートさせるキッカケとなったのです。目標を失った我々は、先生の勧めもあり、何気なく陸上競技の大会へ出場する事に。そこで私を待っていたのが、陸上競技の醍醐味であるゴールした時の「達成感」でした。誰もが運動会や駆けっこ等で味わった事があるこの「達成感」に、私は心酔してしまつたのです。それからというもの、高校、

大学でも陸上競技部に所属し、日々、ゴールを目指し走り続けました。そしてその情熱はいつか「この達成感を生徒に伝えたい」との想いに変わり、高校教師として陸上を指導することとなるのでした。
生徒らに陸上競技の醍醐味を教える日々はあつと言ふまで、平成20年3月に教師を退職。その後は退職時に在籍していた本荘高校陸上競技部の外部コーチを務めさせて頂いています。

感激の出来事と今後

そんな私にも一昨年、指導者キャリアで新たな感激の出来事がおこりました。2012年新潟インターハイ男子100m決勝に、当時本荘高校3年の佐貫成啓さん（横根）が駒を進めたのです。そしてレース結果はなんと3位。昨年話題となったスーパー高校生桐生くんらを破つての快挙でした。

また、この度頂いた「秩父宮章」は指導はもとより県や地域への関わりが評価されてのものであると感謝しています。今後はこの恩返しとして、多くの市民の皆さんに陸上競技の魅力を伝える活動をしていきたいと思っています。



高校生に指導する佐藤氏

陸上競技の醍醐味はやはりゴールですが、年齢、性別、個々の能力にあった目標設定ができ、気軽に、一人でも始められる競技でもあります。最初は3分のウオーキングでもいいんです。そこから初めてみませんか？。きっと「達成感」を味わうことができますよ。

子どもの美術館

ひまわり保育園
ふじ組（年長）

今年のカレンダーを制作しました。
「12カ月分あるんだよ。1年生になつてカレンダーを見るのが楽しみよ」



作品名：カレンダー

広報 にかほ

～市民と行政の架け橋～

これから、多くの市民から「アイ」される広報であり続けたい。

おかげさまで！
200号目
写真：協力してくださった市民100人の笑顔（200の瞳）

主な内容

- 広報にかほ 200号にあたって… P2～3
- 12月定例会市議会…………… P4～7
- まちの話題…………… P8～9
- 行政情報チャンネル…………… P12～15
- 暮らしの掲示板…………… P16～17
- 戸籍の窓口、1月のカレンダー…… P19

「始まります！申告相談」をP18とP19の間に挟み込んでいます。ご利用ください。

vol.200
2014 1.15

がんばろう東北

企画・編集 / にかほ市広報委員会 発行 / にかほ市役所
〒018-0192 秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
☎0184-43-3200 (代表) ☎0184-43-7510 (直通)
電子メールアドレス info@city.nikaho.lg.jp



第29回 国民文化祭・あきた2014
平成26年10月4日(土)～11月3日(月・祝)

広報にかほ は、にかほ市ホームページでもご覧いただけます

ホームページアドレス <http://www.city.nikaho.akita.jp>

200th
memorial
number